

## 読売新聞 きょう（1月26日）のイチ押し

### 一面・社会面 盾形の銅鏡 国内初確認 奈良富雄丸山古墳

奈良市の富雄丸山古墳（4世紀後半）で過去に例のない盾形の銅鏡と国内最大の鉄剣が出土しました。奈良県立橿原考古学研究所などが発表しました。ともに国産とみられ「古墳時代の金属工芸の最高傑作」としています。

- ★盾形銅鏡は長さ64センチ、最大幅31センチ。銅鏡は円形が多く、方形も確認されていますが、盾形は初めて確認されました。大きさも銅鏡で最大です。裏面の上下2か所に神像や霊獣をあしらった精緻な円形文様があります。
- ★鉄剣は長さ2.37メートル、幅6センチの剣身が蛇のように曲がりくねる「蛇行剣」。破格の大きさから、高度な技術で作られたことがうかがえます。
- ★富雄丸山古墳の築造時期はヤマト王権が勢力を拡張した時期にあたります。専門家は「特異な副葬品は時代の変革期の産物で、被葬者は王権を支えた新興勢力の地方豪族のトップではないか」としています。

### 一面・社会面 寒波、交通網を寸断 岡山で一時2600台立ち往生

日本上空に流れ込んだ今季最強の寒波の影響は25日も続き、西日本を中心とした24日からの大雪で交通網が混乱しました。

- ★JR西日本では24日夜に線路の分岐器（ポイント）が複数で故障。25日朝にかけて、高槻（大阪府）―山科（京都府）間の列車15本を含む18本が立ち往生しました。この影響で7000人以上が最長9時間50分、列車内に閉じ込められ、乗客16人が体調不良で救急搬送されました。
- ★滋賀、三重県境の新名神高速道路では多数の車が立ち往生。岡山県の国道2号でも25日朝、大阪方面に向かう車が約25キロにわたって渋滞し、一時約2600台が動けなくなりました。大雪の影響とみられる死者は岡山県などで5人確認されました。

#### 他紙と比べて

著名人に人生の分岐点を語ってもらう「ターニングポイント」。今日は奈良県出身でプロ野球・巨人で活躍した駒田徳広さんが登場しました。プロ初打席で満塁本塁打という記憶に残る打者となったきっかけは、奈良県立桜井商高に進学したときの挫折だといいます。その後の野球人生での成功に礎となる高校時代の思い出をたっぷり語ってもらいました。